

人文科学研究科 大学院生スケジュール

和洋女子大学大学院
人文科学研究科

【入学前】

随時受付	大学院受験相談	研究指導を希望する大学院教員へ相談。
	大学院入試(Ⅰ期)10月初旬(Ⅱ期)3月初旬	出願時、長期履修制度の申請を検討。
2月	修士論文発表会	参加任意。
3月下旬	入学手続き完了、入学式・4月オリエンテーション日程ほか連絡	学納金納入、学生寮申し込み(希望者のみ)。教務課より諸連絡、年間行事予定表、時間割提供。シラバスWeb公開。
	既修得単位認定相談(該当者のみ)	他大学院等の単位認定希望者は教務課へ連絡。
	研究指導教員(予定)との相談(任意)	適宜、個別相談。

【1年次】

4月	入学式	研究科長、専攻主任紹介。
	(学生支援部による) 新入生全体オリエンテーション 学内情報ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ●学生証・IDパスワード・履修ガイド・本スケジュール配付。 ●大学施設、諸手続き方法、院生サポート体制説明。 ●履修ガイド内容、履修登録方法ほか説明(教務課) ●ポータルシステム・manaba courseほか説明(教務課) ●TA(ティーチング・アシスタント)制度説明(教務課) ●学生保険、奨学金説明(学生課) ●進路支援説明(進路支援センター)
	専攻別オリエンテーション	専攻主任、研究指導・研究指導補助教員による履修指導。 <ul style="list-style-type: none"> ●大学院での学び、ポリシー(ディプロマ・カリキュラム)説明。 ●修了要件、カリキュラム、2年間のスケジュール確認。 ●研究指導教員、研究指導補助教員の決定。 ●研究テーマおよび研究計画を指導教員と相談し、4月末までに教務課へ届出。 ●大学院指導研究費の説明(在学期間中に最大15万円まで補助) ●院生ゼミ室内。
	Web履修登録、教職課程資格登録の開始	各自ポータルサイトにて登録すること。教職課程資格登録は、既に中学教諭又は高校教諭一種免許状取得者に限る。
	健康診断	
	TA 学生申請締切(希望者のみ)	正規フルタイムの仕事を持つ者は申請不可。 研究指導教員と相談の上で申請。1年契約。
	前期授業 開講	授業受講開始。
	Web履修登録 締切	履修科目の確定。
TA審査結果通知(申請者のみ)	学園との雇用契約手続き、年間最大給与40万円。 TA科目担当教員とのうちあわせ。	
4月末日	「研究テーマ、研究計画概要」の届出締切	研究指導教員の指導を経て、教務課提出。
5月	TA勤務開始(採用者のみ)	
	コンプライアンス教育資料配付 研究倫理e-ラーニング受講案内	研究支援課より院生へポータルサイトにて連絡。 前期期間中にe-ラーニングを受講すること。
7月	前期授業 終了	
8月	(修了年次生による)修士論文 中間発表会	開催準備の手伝い、発表会へ参加。
9月中旬	後期授業 開講	授業受講開始。
10月初旬	後期学納金 納付締切	
10月31日	「研究題目届」の届出締切	現段階での研究題目を、研究指導教員の指導を経て教務課提出。
1月末	後期授業終了	
2月	次年度 時間割公開	
	(修了年次生による)修士論文発表会	開催準備の手伝い、発表会へ参加。
	大学院 指導研究費の清算手続き	研究指導教員からの指示に従うこと。
3月	Web成績評価 公開	各自ポータルサイトにて確認すること。
	次年度 Webシラバス公開	

◇研究指導教員、研究指導補助教員とは随時連絡を取り合い指導を仰ぐ。

◇学期に1回以上、専攻主任との面談を実施する。

◇専攻ごとに、外部講師を招いた大学院生対象の講演会を年1～数回開催する。

人文科学研究科 大学院生スケジュール

和洋女子大学大学院
人文科学研究科

【2年次】

4月初旬	在学生オリエンテーション(個別)	研究指導教員との履修相談。 ●「前年度研究成果および当該年度の研究計画書」の作成。
	Web履修登録の開始	各自ポータルサイトにて登録すること。
	健康診断	
	TA 学生申請締切(希望者のみ)	正規フルタイムの仕事を持つ者は申請不可。 研究指導教員と相談の上で申請。1年契約。
	前期授業 開講	授業受講開始。
	前期学納金 納付締切	
	Web履修登録 締切	履修科目 確定。
4月末日	TA審査結果通知(申請者のみ)	学園との雇用契約手続き、年間最大給与40万円。 TA科目担当教員とのうちあわせ。
	「前年度研究成果および当該年度の研究計画書」の届出締切	研究指導教員の指導を経て、教務課提出。
5月	TA勤務開始(採用者のみ)	
	コンプライアンス教育資料配付 研究倫理e-ラーニング受講案内	研究支援課より院生へポータルサイトにて連絡。 前期期間中にe-ラーニングを受講すること。
7月	前期授業 終了	
8月	修士論文 中間発表会	発表(25分程度)、質疑応答(10分程度)。研究の進捗状況並びに進め方に関してより多くの教員からの意見を聞き、論文作成に反映させる。
9月中旬	後期授業 開講	授業受講開始。
10月初旬	後期学納金 納付締切	
10月末日	長期履修制度 申請期間締切(希望者のみ)	在学期間中に1度のみ申請可能。ただし修士論文の完成が間に合わないことによる申請は受け付けない。
10月31日	「学位論文題目申告書」の届出締切 (修了予定者のみ)	修士論文の最終タイトルとし、今後の変更は認めない。(副題目については変更可能)
1月10日	修士論文 提出締切	提出締切厳守。 提出後、論文審査委員による論文査読開始。
1月末	定期試験、後期授業終了	
2月	論文の審査及び最終試験	論文審査委員会による最終試験(論文についての口頭試問)の実施。
	Web成績評価 公開	各自ポータルサイトにて確認すること。
	修士論文発表会 臨時研究科教授会による修士論文合否判定	発表(25分程度)、質疑応答(10分程度)。
	大学院 指導研究費の清算手続き	研究指導教員からの指示に従うこと。
	論文製本の申込 修士論文データ提出	申請書、希望冊数分の論文原稿をそえて教務課へ申込み。 PDF形式で保存したCD-R等の記憶メディアを教務課提出。
3月初旬	研究科教授会による修了・学位授与最終判定	結果報告は教務課から即時連絡。
	学位記授与式について連絡	教務課よりポータルサイトにて連絡。
3月18日	学位記授与式	院生ゼミ室の私物回収。学生証の教務課返却。

◇研究指導教員、研究指導補助教員とは随時連絡を取り合い指導を仰ぐ。

◇学期に1回以上、専攻主任との面談を実施する。

◇専攻ごとに、外部講師を招いた大学院生対象の講演会を年1～数回開催する。